

## 子どもも大人も虫とりに夢中!

7月28日、道の駅那須高原友愛の森で高原公民館事業「那須高原の虫とり教室」が開かれました。親子30組、約80人が参加。プレジャーランド那須オオクワ倶楽部の協力のもとカブトムシやノギリクワガタ、ミヤマクワガタなど約250匹が林に放され、子どもも大人も虫とりに夢中になりました。

虫とりのあとは、同施設内の工芸館で、那須オオクワ倶楽部代表の小林裕さんから虫の生態や飼育方法の話があり、子どもたちは、虫にとって快適な場所や長生きするコツを学びました。



## 「記事」にして那須の魅力を伝えよう (協働のまちづくり認定事業)



7月26日、黒田原地区まちづくりセンターで、那須地域編集部主催の那須の魅力や情報を発信するライター育成講座が開かれ、25人が参加しました。

講師を務めた、TOHOマーケティング株式会社映画タイアップ宣伝担当の小峯瞳さんは「読んでみようと思ってもらうには、個性を出すことが大切。自分の好きなことや強みが出せる題材にして、丁寧に思いを込めて書いてください」と話し、那須の魅力を発信するために、効果的な記事の書き方や写真の使い方などについて参加者に伝えました。

## あたたかいお気持ち ありがとうございます

元那須ロータリークラブから寄付をいただきました(8/2 町長室)



楽々マップ製作所の阿久津靖彦さんから那須高原の観光マップ(令和元年度版楽々マップ)の拡大版をいただきました(7/25 特別会議室)道の駅那須高原友愛の森に掲示しています



## イベント情報

9月~10月

### 大鍋芋煮と新米祭り

大鍋芋煮、新米販売のほかに、米俵重さ当て大会等があります。

▼日時 9月15日(日)午前10時~午後3時

▼場所 道の駅東山道伊王野  
▼問合せ 東山道伊王野事務所

☎75 0653

### 第17回那須九尾まつり

▼日時 9月29日(日)午前10時~午後3時

※詳しくは6頁をご覧ください。

### よさざウオーク2019

▼日時 9月29日(日)午前9時スタート(受付は8時30分~)

▼場所 余笹川ふれあい公園

▼コース 5、10、20kmコース

▼問合せ 余笹川流域連携ネットワーク事務局(福田)

☎090-8726-8318

### 那須温泉神社例大祭

那須温泉の恵みに感謝し、古式ゆかしく巫女による湯汲祭、献湯祭などを行います。

▼期日 10月8日(火)・9日(水)

▼場所 那須温泉神社(湯本)

## 那須の自然を外来生物から守る!

8月7日、「那須の自然を学び・守る体験学習プログラム～那須高原のオオハングソウ駆除活動」が行われました。那須高校・那須中央中・那須中の生徒、住民ら約100人が参加し、なす高原自然の家で環境省の職員から「特定外来生物」のガイダンスを受けたあと、八幡ツツジ園地内で特定外来生物であるオオハングソウを駆除しました。

那須中2年の森下颯さんは「外来生物の話聞いて、在来種のために、オオハングソウを駆除しなければならないと思いました。那須の自然を守るためにも、このような活動にまた参加したいです」と振り返りました。

(駆除した量は約400kgにもなりました)



## 恐竜はどんな生き物? 恐竜くんトークショー



8月17日、文化センターで文化センター自主事業「恐竜くんトークショー 恐竜の不思議おしえます!」が開催されました。

恐竜くんは、クイズをとおして恐竜の種類や骨格などを話し、子どもたちからの「恐竜は何歳まで生きていたか」「恐竜の体のつくりはどうなっていたか」「なぜ、恐竜は大きかったのか」などの質問一つひとつ答えながら、恐竜がどんな生き物だったか、恐竜がどんな世界で生きていたかなどを話してくれました。

## 夏の思い出



今年は那須中央中学校の生徒も参加し、部活動ごとにおそろいの衣装で元気に踊りました(8/15 なすっこ祭り)



黒田原駅前通りは一日楽しいイベントで盛りだくさん。地元那須高校の生徒たちも浴衣を着て参加しました(7/27 黒田原夏まつり)



今年も元気なひまわりが咲きました(8/4 ひまわりまつり 狸久保地区)



町内4つの保育園で「川をきれいにする基金事業」の一環としてヤマメの稚魚放流事業を実施。バケツいっぱいのヤマメを放流しました(7/23 大島地区河川敷 黒田原第1保育園)



神事が行われた後、威勢の良い掛け声とともに、御飯屋から町内へと練り出していき、子ども神輿も続いて練り歩きました(7/27 黒田原八雲神社例大祭)



成沢スポーツ愛好会主催のマスつかみ取りが行われました(8/15 矢の目ダム公園)

町教育委員会では、児童生徒の「生きる力」を養うため、学校や家庭、地域とともにさまざまな取り組みを行っています「夢ある子どもを育む那須の教育」について12回シリーズでお伝えします。

# 夢・感動通信

熟議=みんなで描く未来の姿～

No.9



「コミュニケーション・スクールは、地域と学校がパートナーになって学校を運営していく仕組みです。パートナーは、同じゴールを目指してこそ協力し合うことができます。地域、学校、家庭がそれぞれに別のゴールを目指しているから、協働体制は生まれません。」コミュニケーション・スクールの肝は、関係者がゴールを共有して行動すること。そのために有効な手段が「熟議」です。

「熟議」とは、関係者が集まって、熟慮（じつくり考へること）と議論（お互いの意見を述べ合うこと）を重ねることです。「学校が抱える課題は何か」「地域の子どもにどう育ってほしいか」などを出し合って意見交流し、解決すべき課題や目指すべき目標を確認していきます。その過程で、関係者一人ひとりが教育に関する当事者意識を高めていくことが期待されています。

各校の学校運営協議会では、この手法を用いて活発な意見交流を行い、校長先生が作成する学校運営の基本方針に反映させていきます。地域住民、教職員、保護者を代表する委員の皆さんが、それぞれの立場で考えたことを出し合い、取り組むべき課題と目指すべき

▼問合せ 生涯学習課生涯学習係 ☎(72)69233



②意見をまとめて発表し、全体で共有する



①小グループになって参加者全員が意見を出し合う

未来の姿を思い描く。これにより、それぞれの立場で何ができるかを考えることができ、教育の役割分担が可能になります。写真は、「町の子どもたちはどう育ってほしいか」をテーマに、教職員、保護者、地域住民が一堂に会し熟議を行った時の様子です。

人気の焼き菓子やケーキは常時数種類並びます



廃材を利用したテーブルや椅子、手作り感とぬくもりで溢れた店内



地元農家「豊稂庵」さんの有機野菜やお米を使ったヘルシーランチ



**カフェ・焼き菓子 蓄**  
☎080-6006-4544  
日・月定休12:00~17:00  
@yakigashitentubomi  
WEBメディアNaSuMoに掲載中

至国道4号線

のどかな牧草地帯、要所要所に設けられた手作りの看板を頼りに車を走らせると、どこか懐かしい民家のようなお店「カフェ蓄」にたどり着きます。「自然に身を任せながら、いろいろな人の繋がりでこの店が成り立っています」と話すのは佐久間文利さん。空き家を自ら改装し、店内はできるだけ手作りのモノで肩肘張らない家庭的な雰囲気やイメージしたそうです。妻の里子さんお手製のスリッパやコースターたちも温かくお出迎え。「せっかくなのでカフェに来られているのだから、ゆっくりして

いって欲しい」と同じ子育て中の想いからお客さまのお子さんを預かって見てあげることもあり、カフェでは珍しいお子さまランチも用意しています。お菓子作りの勉強と経験を積んだ里子さんの焼き菓子も好評で、その他地元の野菜をふんだんに使ったランチ、手作りシロップのジンジャール等も味わえます。心のコもつたご夫婦のおもてなしと那須の恵みたっぷりのお料理、心地よい那須高原の風とともにのんびり過ごすのもぜひいたく時間ですね。

那須のいろいろなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。

## ほっとひと息



オーナーご夫妻 佐久間文利さん(右)里子さん(左) 愛犬のカイちゃん♪



※収穫時期は8月下旬まで

白いトウモロコシ農家  
辻岡 充さん 明美さん 千宙さん(千振)  
那須ブランド  
「那須高原 辻岡農園の白いとうもろこし」



「子どもを地元で育てたいと考え、那須に戻ってきました」と話すのは、那須連山が臨める畑で、白いトウモロコシを栽培している辻岡充さん。10年前会社社員を辞め、家族で地元に戻り就農しました。現在は、5haの畑で白いトウモロコシのほか、ネギやトマト、きゅうり、なす、レタスなど50種類のさまざまな野菜を育てています。辻岡さんの育てている白いトウモロコシと黄色のトウモロコシとの違いは、糖度が高く生でも食べられることで、那須ブランドにも認定されています。

「農業のやりがいには家族みんなで仕事ができること」。良いトウモロコシには、実が穂先までぎっしりと詰まっていますが、辻岡さんの白いトウモロコシには、家族みんなの笑顔もつまっています。

短歌

白雲のたなびく筑波峯もちに見ゆ  
古河の渡しはとわなりけり  
移り来て庭に鶯のささ鳴きを  
手を止めて聞く午後の一とき

西 尚男

守屋はるみ

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした

ふるさとのおやき供えて魂祭  
遺されしひとりの居間に虫の声  
西瓜切る母の手元を六つの目  
拝啓につづく文言秋はじめ

中島 君江

高畑 和子

丹野 セツ

中込とし郎

俳句

・那須文芸

風之音に振り返りたる夕晩夏  
坂道の家覆いたる百日紅  
針の穴通る虫の音晩夏かな  
さるすべり七橋八坊寺の町  
百日紅墓の仕守りし色残す  
さるすべり祈るほとけに日の光  
絵日記に書く事もなく夏終る  
隣接の堺目印さるすべり  
笕水水面に映るさるすべり  
墨鼻に習字晩るや夏終る  
初秋や歡喜飛び交う川下り  
新秋や法話に心浄めらる  
新秋やひと風抜けし寝入ばな  
手枕の寢息おだやか秋初め  
初秋の心はずめる厨かな  
拝啓につづく文言秋はじめ  
西瓜切る母の手元を六つの目  
遺されしひとりの居間に虫の声  
ふるさとのおやき供えて魂祭

須藤さよ子

渡辺 愛子

深沢 千郷

松本 和子

益子みどり

杉浦 公子

五月女加代子

伊藤 栄子

深沢 為寿

大場 芦山

高久 巻江

杉本 美風

池田 裕子

井上 均

井上 博子

中込とし郎

丹野 セツ

高畑 和子

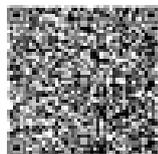
中島 君江

広報「那須」がパソコン・スマートフォンで読めます

県内の広報紙などをまとめた電子書籍ポータルサイト「トチギーブックス」に広報「那須」が掲載されています。

電子書籍なので、本をめくる感覚で閲覧することができます。(専用アプリのダウンロードは不要です)ぜひご活用ください。

URL : <http://www.tochigi-ebooks.jp>



那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 9月19日(木)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

総務課秘書広報係 ☎72-6901

# 子育て相談支援

子育て支援センターでは、子育ての不安、子どもの発達に関する相談をお受けしていますので、気軽にご利用ください。なお、平日お出かけできない方のために次のとおり相談日を設けています。

■日 時 9月21日(土)、10月19日(土)

午前9時30分～午後4時

※別日の希望があるときは、ご相談ください。

■場所・問合せ 子育て支援センター ☎71-1137

# 無料相談会

## 行政相談

▼日 時 9月20日(金)、10月4日(金)  
午前9時～正午

▼会 場 ゆめプラザ・那須  
▼内 容 行政上の困りごと  
▼応 対 者 平山英夫行政相談委員  
▼問 合 せ (自宅) ☎72-5234

## 心配ごと相談

▼日 時 9月20日(金)午前10時～午後3時

▼会 場 ゆめプラザ・那須  
▼内 容 身の回りの心配ごと  
▼応 対 者 民生委員3名  
▼問 合 せ 那須町社会福祉協議会 ☎72-5133

## 不動産相談

▼日 時 9月20日(金)午後1時30分～3時30分

▼会 場 不動産会館県北支部  
▼内 容 不動産取引など  
▼応 対 者 相談員2名  
▼問 合 せ 宅建協会県北支部(那須塩原市) ☎62-6677

## 交通事故巡回相談

▼日 時 9月27日(金)午前10時～11時20分、午後1時～2時20分

▼会 場 那須塩原市役所  
▼内 容 交通事故など  
▼応 対 者 交通事故相談員1名  
▼予 約 方 法 3日前までに電話で

予約し、予約がない場合、巡回相談は実施しません。

▼申込み・問合せ 県民プラザ ☎028-623-2188

## 人権相談

▼日 時 9月30日(月)午前9時30分～正午

▼会 場 ゆめプラザ・那須  
▼内 容 人権に関する相談(職場でのパワハラ、学校でのいじめ、言葉の暴力など)  
▼応 対 者 人権擁護委員2名  
▼問 合 せ 保健福祉課福祉係 ☎72-6917

## 広域無料法律相談

▼日 時 10月10日(木)午後1時30分～4時30分

▼会 場 トコトコ大田原3階市民交流センター(大田原市中央1-3-15)  
▼内 容 法律上の困りごと  
▼定 員 18名(定員になり次第締切り)  
▼予 約 方 法 10月3日(木)～9日(水)の期間に電話で予約をすることができま

▼申込み・問合せ 大田原市総務課 ☎0287-23-1111



## 消費の豆知識

固定電話が使えなくなる？  
IP網への移行に便乗した勧誘に注意！



### 事例

大手電話会社の子会社を名乗る事業者から、「2020年以降アナログ回線が廃止される。今の電話が使えなくなるので光回線に切り替えませんか」と電話がきた。不審に思い断ったが、この会社の言っていることは本当なのか。(70歳代 女性)

### ひっこし助言

NTT東日本とNTT西日本(以下、NTT東西)は2024年以降、固定電話のIP網への移行に伴い電話会社内の設備の切り替えを予定しています。

この設備切替に便乗し、固定電話や固定電話の番号が使えなくなる、といった勧誘文句で営業をする業者に注意しましょう。

IP網への移行後も現在使用中の電話機や電話番号はそのまま使うことができます。設備切替に伴

う手続きや工事も不要です。

よく分からなければその場で返事はせず、家族や周囲の人に相談しましょう。不審に思ったら、早めに消費生活センター、またはNTT東西の固定電話のIP網への移行に関する問い合わせ先へご相談ください。

○NTT東日本 ☎0120-815-511  
○NTT西日本 ☎0120-190-022

困ったときは一人で悩まず相談しましょう

▼問合せ  
○那須町消費生活センター ☎72-6937  
○栃木県消費生活センター ☎028-625-2227

悪質商法や多重債務などの消費生活に関する相談は、「那須町消費生活センター」へ！  
■開所日 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)  
■時 間 午前9時～正午、午後1時～4時  
■場 所 那須町役場内1階東側  
■電 話 0287-72-6937

「消費者ホットライン」3桁の電話番号188番へ  
土日など役場がお休みの時にも、相談可能な窓口へおつながります。(年末年始を除く)

# 令和元年9月・10月のカレンダー

9月10日～10月9日

<b>9月</b>	
<b>10</b> 火	休館 (ゆめプラザ・那須) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">臨時休館 那須歴史探訪館</span>
<b>11</b> 水	休館 (りぼーる) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">臨時休館 那須歴史探訪館</span>
<b>12</b> 木	
<b>13</b> 金	
<b>14</b> 土	
<b>15</b> 日	大鍋芋煮と新米まつり(道の駅東山道伊王野) 毎月第3日曜日は家庭の日です。 ～家庭のきずなを深める日としましょう～那須町教育委員会 休日当番医診療 三森医院 (☎62-1095)
<b>16</b> 月	休館 (ゆめプラザ・那須) 休日当番医診療 金澤医院 (☎62-0029)
<b>17</b> 火	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、野外、ゆめプラザ・那須)
<b>18</b> 水	休館 (りぼーる)
<b>19</b> 木	
<b>20</b> 金	行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午) 心配ごと相談 (ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時) 不動産相談 (不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分)
<b>21</b> 土	子育て相談 (子育て支援センター 午前9時30分～午後4時)
<b>22</b> 日	第37回那須町文化祭開幕式 休日当番医診療 柄沢医院 (☎64-0311)
<b>23</b> 月	休日当番医診療 米倉クリニック (☎64-3335) 休館 (ゆめプラザ・那須)
<b>24</b> 火	休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、野外、ゆめプラザ・那須)

<b>25</b> 水	休館 (りぼーる)
<b>26</b> 木	
<b>27</b> 金	交通事故巡回相談 (那須塩原市役所 午前10時～、午後1時～)
<b>28</b> 土	
<b>29</b> 日	第17回那須九尾まつり よささウオーク2019 休日当番医診療 渡部医院 (☎65-3535)
<b>30</b> 月	人権相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時30分～正午) 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、野外)
<b>10月</b>	
<b>1</b> 火	休館 (ゆめプラザ・那須)
<b>2</b> 水	休館 (りぼーる)
<b>3</b> 木	
<b>4</b> 金	行政相談 (ゆめプラザ・那須 午前9時～正午)
<b>5</b> 土	那須町駅伝競走大会
<b>6</b> 日	休日当番医診療 緑の杜クリニック (☎67-3339)
<b>7</b> 月	広報10月号発行 休館 (図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、野外)
<b>8</b> 火	那須温泉神社例大祭 休館 (ゆめプラザ・那須)
<b>9</b> 水	那須温泉神社例大祭 休館 (りぼーる)

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町立図書館 (☎72-5840)、スポセン：那須町スポーツセンター (☎72-5959)、文セン：那須町文化センター (☎72-6565)、探訪館：那須歴史探訪館 (☎74-7007)、ドーム：那須スイミングドーム (☎72-6788)、野外：那須町野外研修センター (☎74-3711) ゆめプラザ・那須：那須町こども未来課 (☎72-6959)、りぼーる：りぼーる・たなか (☎73-5347) です。

※検診等は保健センターだよりをご覧ください。※内容等は変更になる場合もあります。

## 9月の納税 納期限 9月30日(月)

- 国民健康保険税3期
- 介護保険料3期

- 後期高齢者医療保険料3期
- 納め忘れの町税はありませんか？  
今一度ご確認ください。

○納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。  
○クレジットカード納付や、PayPayでの納付もできます。  
(クレジットカードの納付は町県民税、固定資産税、軽自動車税、  
国民健康保険税のみ納期限内に限ります。詳しくは税務課まで☎72-6904)  
※毎週金曜日は、午後7時15分まで税務課窓口で町税の納付ができます。



広報那須10月号 10月7日(月)発行

# 「殺生石」物語考

物語の概略 ⑳

那須宗重の妻の一件が、解決するとともに、往来人と領民の失踪事件は急速に鎮まった。時が移り、鳥羽天皇が讓位し崇徳天皇の時代になると、那須地方にはしばし平穏が訪れる。

しかし、宝延三年（一一三七）九尾の狐は再び活動を始める。父母や妻子、兄弟、縁者などが次々と殺され、泣き悲しむ者が岐に満ちた。人々は昼でも戸を閉め、往来には人無く、生活の営みが消えた。那須宗重はついに、狐退治の加勢を朝廷に訴える。

公卿たちは衆議した結果、安房国（現千葉県）の三浦介義純と、上総国（現茨城県）の上総介廣常を大将に任じて、節刀を賜り、それぞれに、騎馬五〇騎と、士卒、列卒七千五百人、計一万五千人の官兵を授けた。

しかし、武力だけでは、密かに危ふんでいた三浦介は、あの夜、霊夢の中で、諏訪明神から白木の弓と鷲の羽根の征矢を

授かる。同夜上総介も又、日頃信心の高良明神から大身の槍を授かった。

朝廷は又、安倍泰親に対し、九尾の狐の、空飛ぶ術を封じよとの宣旨を下し、三百人を与え、一足早く、那須野へと出立させた。三浦介、上総介両将は、犬を狐に見立てた狩りの訓練「犬追いもの」を行った後、旗指物を風に翻し、刀槍を日に閃かしながら都を進発した。

九月、安倍泰親は、那須野で那須宗重と対面し、修法の場で九良神山の高台に設定する。三浦介、上総介も那須野に到着し勢揃いをする。一番には赤旗、二番には槍二千筋、三番には幕四番には犬千疋、五番には大太鼓百、六番には法螺貝三百、七番には鉦三百が、列をなして居並んだ。

那須宗重は直ちに、那須野ヶ原の中央に、三浦介、上総介をして自分の陣を設置した。

筆者 前那須歴史探訪館 館長

齊藤 宏壽 先生(湯本在住)

今月のひとこと

厄を除けよ嵐避けよと獅子は舞い  
高き秋空稲穂の実り

かつこう

まちづくり懇談会が開催され、町民の皆さんと町長が直接意見を交わしました(2・3頁)。様々な意見・提案が出されましたが、皆さんの那須町に対する真剣で熱い思いが伝わってきました。この懇談会は、協働のまちづくりの場として貴重な機会です。夢ある未来のため一緒に那須町を元気にしましょう。

米

こんにちは

赤ちゃん



大金 衛人くん  
(上町)

平成30年  
5月1日生

父 光晴さん 母 あかねさん

衛人くんは…

お姉ちゃんたちにかわいがられて、わんぱくに育っています。

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは総務課秘書広報係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口

(8月1日現在・住民基本台帳)  
( )の数字は前月比

・世帯数 10,377世帯 (+39)  
・人口 25,181人 (+32)  
男 12,502人(+8) 女 12,679人(+24)

あなたの「声」をきかせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・ご意見をお待ちしています。お名前と連絡先とともに下記までお寄せください。

「恐竜たちは、迫力があり美しくてすばらしい生き物だったと思います」と表現した恐竜くん(33頁)。恐竜くんは6歳で恐竜に興味を持ち、16歳でカナダに単身留学したそうです。私には、幼児が2人います。これから色々なことに興味を持ち、学んでいく子どもたち。遠くない将来、「夢に向かって進みたい」と告げられたとき、それがどんな夢でも応援できる親でありたい。

飯

34頁の「カフェ蕾さん」は先日黒田原夏祭りでも偶然立ち寄ったお店で、気さくに声をかけてくれたオーナー夫妻にひかれ、どんなお店を営まれているのだろうと興味を沸き、取材を申し込んだ。飾らない人柄だが、自分たちのペースで着実に夢を実現している姿に勇気をもらった。取材後はなんとも言えない充足感に心が満たされ、いつの時代も「出会い」は大切にしたいと改めて感じた。

高